

新島の火山活動解説資料（平成 25 年 7 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 2）

式根（丹後山の西南西約 4 km）に設置してある遠望カメラによる観測では、丹後山山頂部に噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 3－①②、図 4）

震度 1 以上を観測する地震が 6 日に 2 回、8 日に 2 回、11 日に 2 回、13 日に 3 回発生しました。最大の地震は、13 日 10 時 27 分に発生したマグニチュード（M）3.3¹⁾ の地震で、新島村大原、本村で最大震度 2 を観測しました。これらの震度 1 以上の地震を観測した日は、地震回数が一時的に増加しました。

火山性微動は観測されませんでした。

1) マグニチュードの値は暫定値で、後日変更することがあります。

・地殻変動の状況（図 3－③）

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。

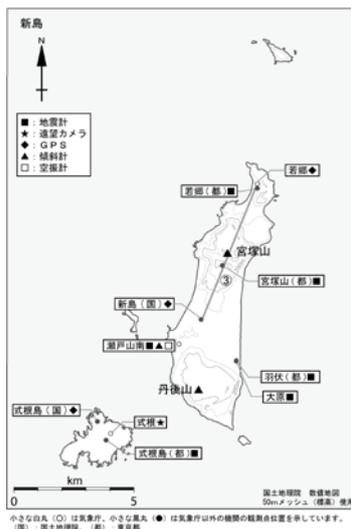


図 1 新島 観測点配置図
GPS 基線は図 3 の③に対応しています。



図 2 新島 丹後山山頂部の状況
（7 月 28 日、式根遠望カメラによる）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 25 年 8 月分）は平成 25 年 9 月 9 日に発表する予定です。

この資料は気象庁のほか、国土地理院、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所及び東京都のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平 23 情使、第 467 号）。



図 3 新島 火山活動経過図(2010年8月2日～2013年7月31日)

- ①②新島周辺の日別地震回数
 - ・図の灰色部分は機器障害のため欠測。
- ③ GPS 連続観測による基線長変化 (国): 国土地理院
 - ・③は図 1 の GPS 基線③に対応しています。

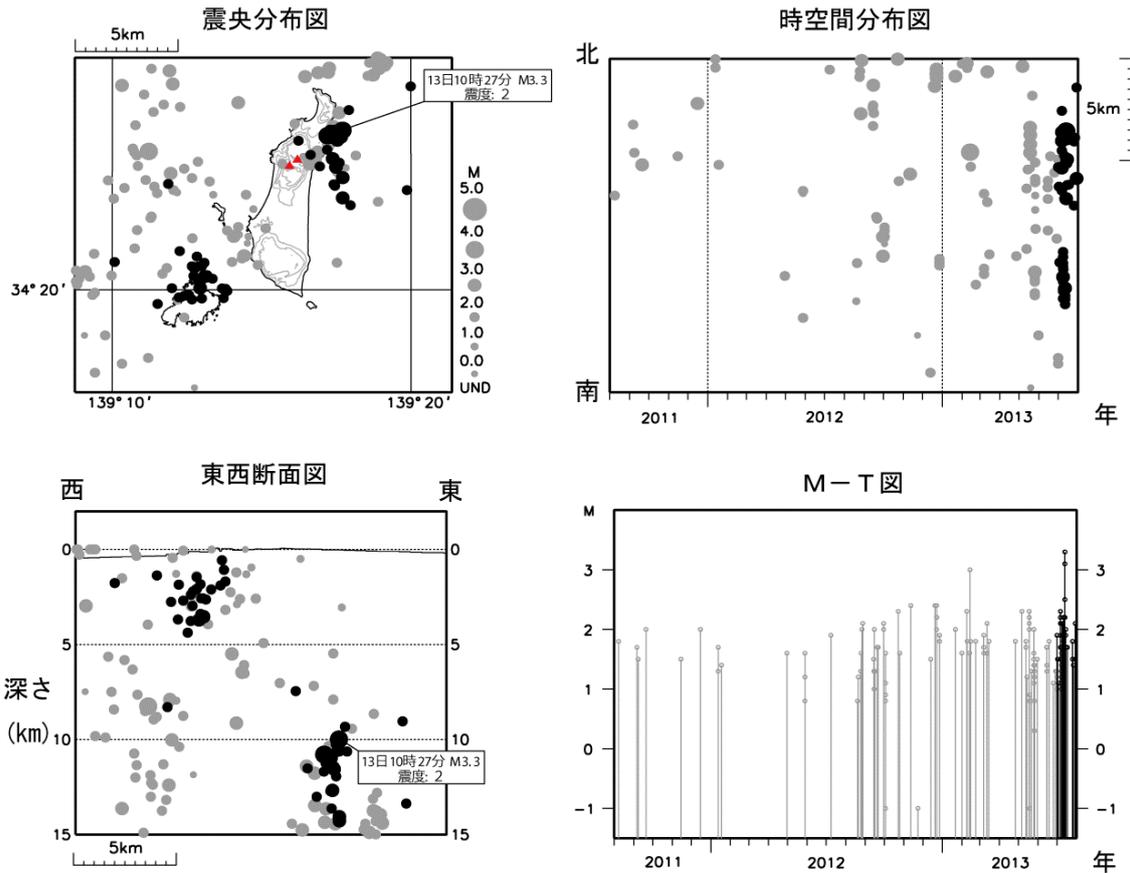


図 4 新島 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動(2011年8月1日～2013年7月31日)

- : 2011年8月1日～2013年6月30日
- : 2013年7月1日～7月31日
- M (マグニチュード) は地震の規模を表します。
- 図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。